

# 開設記念講演会



来年4月に開設予定の「富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科」の開設記念事業の一環として開催いたします。

地方都市の活性化に関する著作活動など、国内外でご活躍のヴァンソン藤井由実氏（フランス在住）のご来日に併せて富山にお越しただいてご講演頂くものです。ご参加をお待ちしております。



## 地方都市の魅力と活力の創出

～フランスの地方都市にはなぜシャッター通りがないのか～

日時 **12月1日(金)**

午後3時30分から午後5時

場所 **富山県民会館701号室**

(富山駅南口から徒歩約10分)

定員 **60名**

参加費 **無料**

お申し込み

参加ご希望の方は、「氏名・ご所属・連絡先・懇親会参加の有無」を、11月22日までに、メールタイトル「講演会参加申込」として [izumi@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:izumi@adm.u-toyama.ac.jp) までお申し込み下さい。  
(懇親会は講演会終了後、富山県民会館8階レストランにて行います。会費制：3,000円)



講師 **ヴァンソン藤井由実氏**

ビジネスコンサルタント（日仏異文化経営マネジメント）。大阪外語大学（現大阪大学）フランス語科卒業。1980年代より、パリ、マルセイユ、ロンドン、東京、ストラスブールに居住し、通訳として活動。

主な著書

- 『トラムとにぎわいの地方都市 ストラスブールのまちづくり』  
(学芸出版社 2011年。平成24年度土木学会出版文化賞)
- 『ほんとうのフランスがわかる本(翻訳監修)』  
(原書房2011年。在日前フランス大使推薦)
- 『フランスの地方都市にはなぜシャッター通りがないのか  
- 交通・商業・都市政策を読み解く』※  
(学芸出版社 2016年。宇都宮浄人氏との共著)

※の図書は、会場にて割引価格2,300円(税込)で販売いたします。